

R-18

FULLY KILL /
REVERSE /
MAXX
MOMENT



望んではいけない
求めてはいけない
どうせ手に入らないのだから



うあつ…

はっ

雪男っ

嫌だっ

雪男…っ！

やめろっ…

やだっ

兄さんは
知らなくていいよ

どうして…
んなこと
するんだよっ…

どうせ

っ…きお…

どうして

はじめての兄を
抱くもの、もう
手馴れたもので

朝になつたら
忘れちゃうから

FILL/KILL/
REVERSE/
MY MOMENT

始まりは
いつだったか

え、

現国…？

そうだよ

奥村君、体操着持って
立ち上がったから
びっくりしちやった

え、でも、
現国一限は昨日…

やだあ
今日は水曜日だよ？

ほら

奥村君って
結構又けてるとこ
あるんだね

かわいい♡

9月12日(木) 日山中学



昨日

あんな……

きおっ

雪男！

疲れてんのか？
ひつでえ顔してるぞ

帰り随分
遅かったな

たまには
メシ食って
さっさと寝ろよ

ほら、あっため
直してやるから
その間に
風呂入って来い

昨日の僕は

……いいよ
職員室で
軽く食べたし

まだ日報
書かなきゃ
いけないから

残業のせいで
酷く疲れていて



んなもん明日に
しろよ



大体お前は
普段の生活は大概
だらしねーくせに

仕事だけは
キツチリ
しすぎてて

知ってるか
お前のそれ社蓄って
言うんだぞ社蓄

たまにはゆるく
流さねーと
マジでハゲるぞ

無防備だな



バカ兄……

15ん時から
それで
どーすんだよ



残業の原因に
説教なんて
されたくないね

……全く……



俺!?

何!?



今日渡されたのは
ヴァチカンからの
報告要求書類!



兄さん先日の任務で
また炎出しかけたでしょ!?
それが知れて
詳細を報告しろって
面倒くさい書類が来たの!



僕がどんだけ
兄さんのために
頭捻って誤魔化し
誤魔化しで
レポート作成
したか分かる!?

……だったら

それこそお前
もうその
仕事すんな

炎だのなんだのは
俺の問題だ

お前がそんな
疲れたツラに
なるまで

割り食う
必要はねえ

……これは
僕の意思だは

そんなん

お前だけじゃなくて
俺だって辛え

まともに生まれた
お前まで俺と
一緒に縛られる

ただか
兄弟ってだけで

どこがだよつ

お前もう俺の
監視外れるよ

メフィストに
そう頼めよ

ああ

本当に
この人は

何も知らずに
酷い言葉を
突きつけるんだな

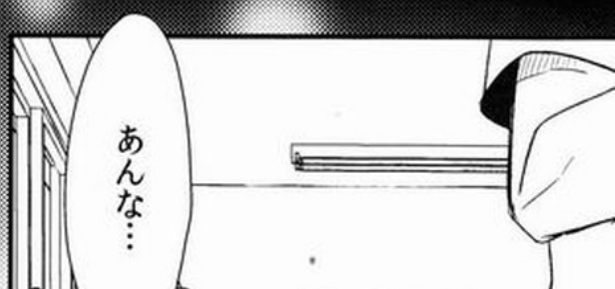
聞
いて
る
の
か
!?

近
い





あ……





……クソ！

職員室

お忙しいところ
すみませんが

は、はいっ

——先生

……今日一日
授業に集中
できなかった……

はあ……

奥村先生！

これ……
ヴァチカンからの
報告要求で

至急用件として
先ほど上から
渡されたのですが

……？

あの……これ
昨日貰ったのと
同じじゃないですか

はあ？

ごめんなさいね
なに分急を
要するもので

ほら、この前の
候補生の任務で
貴方のお兄さんが
焰を使ったか
どうかの……

こんな物騒な書類
毎日なんて
届きませんよ

なんだこれ……？



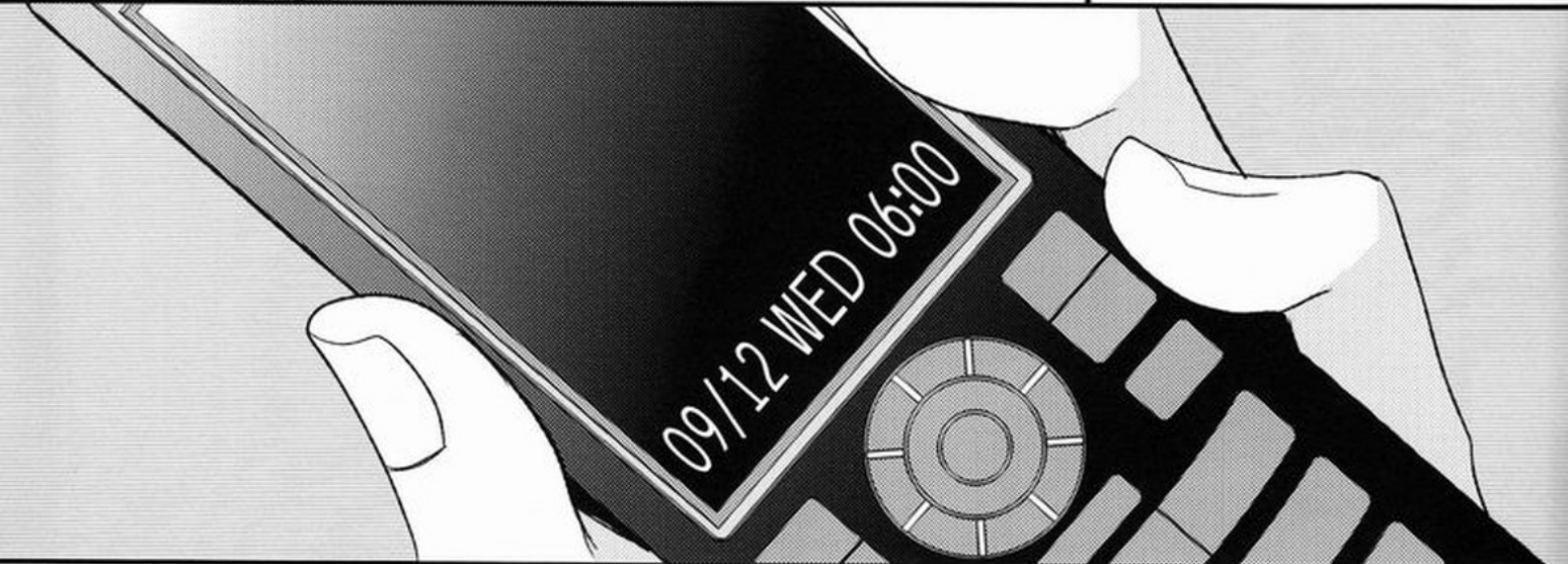
どういふことだ？



なんだろう
疲れて
いるのか







僕だって
何度も疑った

それでも、
「今日」である12日が
何度も繰り返して
いるのです

貴方ならなにかは
知っているのでは
ないかと……

奥村先生……
いくら私がサブカル
好みだからって

いくらなんでもそんな
SFのようなお話を
真に受けてくれるとでも
思っているのですか？

奥村先生、あなた
予知能力者ですか！？

素晴らしい！
現時刻までのものは
すべてドンピシャ
です！

……早朝送ったアポの
メールに添えて
おきました僕の
今日一日の「予告」

これについては
どうお考えで？

……だから……っ

・11時:正十
ボブゴブリ
一般市民3人
その場に居合
上2級祓魔師

・12時25分:先
茨城郊外の廃
残りがあるとの
上一級川辺氏
中2級の大津
現地調査に出
その後16:30
離れの廃屋の
あったとの連絡

・15:00頃
正十字町北
路地裏に
男が至
至午前
同様に
先に
避難
魔対
初

貴方の戯言に
付き合っている
暇はないのですよ

私の戯言にも
付き合って
貰いましょうか

——お返しに
ひとつ

ぽん

?

あれは……
何年前か
何十年前か

それより
もっと、かも
しれません

父上が私達
八諸侯を呼び出し
興奮気味に
言いました

『おい驚け！
俺は時間を巻き
戻すことが出来た！
お気に入りの街を二つ
壊ししまつてな』

ちくしょう時間
戻して——な——って
思ったら本当に戻ったんだ
俺が壊した街が
元に戻っていたんだよ！

アレをやりたいんだが
どうすりゃいい
のかわかんなくて
前みたいにな
時間が戻らねえ

なあお前ら
時間を戻す方法
知ってるか？

——と



私達は

『自分達も時間を戻されて
しまったようで
まずその事例を
存じ上げることから
不可能です』

と返すのが
精一杯でした

しかし雲を掴むような
不確かな話でもあり

サタンの性質を
考えれば嘘や妄言、
はたまた私達への
からかいとも思い難く

彼の話が本当なら
あのサタンですらも
その意思で
コントロールの効かない
強い力が働いた
ことになりますね



いやあ羨ましい
能力です

サタンの血を
引かない私には
到底不可能な
ことです



はあ……



……もし

フェレス卿の話を
真に受けると
したら……



一息
入れようぜ

兄さん

ほら



おーおー
疲れてるなあ





繰り返すこの
時間の中で

感謝する
ことがある

兄との
穏やかな時間

お、
眉間のシワ
取れてきた



ちよっ

兄さん
わしやわしや
しすぎ!

もー...

なーんかつ

が

ぽ

雪男が素直だと
いいな

へへへ



最近お前ずっと
根詰めていたからさ

ピリピリしてて
心配だったんだぜ

——うん

僕達の関係は
これでいい

魚つつても
いろいろ
あるだろ

うーん、じゃあ
魚食べたいなあ

明日のメシ
何か食いたい
もんある？

これでいい

でも兄さんの
作ったものなら
なんでも
好きだよ

それが一番
困るんだよ

——なあ雪男

俺が何か
出来ること
ねえか？

勉強とかはさ…
そ、そりゃ
頑張るけど

ほら、メシとか
家のこととか…

お前に負担、
かけたくなえから

まあでも
悪魔って時点で

俺がいるだけで
お前に迷惑
かけてるだろうけど

！
そんなこと
言うなよ！

兄さん
らしくない…っ

僕は

兄さんが
いてくれれば
それでいいから

……ありがと



…大丈夫だよ
兄さん

雪男？



そうだ

それだけでいい

それ以上なんて
望まない

何も
求めなんて
しない

この思いを
押し殺して

兄として
弟として
過ごしていければ
それで……



でもこんな風に
言っても

明日には
兄さん全部
忘れちゃう
んだよね

.....

『忘れる』？

待て.....

じゃ、じゃあ
俺風呂入って
くるから

僕は
なにを.....

お前もあんま
無理すんなよ

僕は.....



繰り返す時間

リセット
される記憶

全てを
忘れる兄





雪男？

は……

ははっ



そっか

なんで今まで
気付かなかった
んだろう

おい、雪男？





兄さんを
抱ける



は

はあっ!?

おい
お前ちよつと
ふざけてんなよ

悪
ふざけにも
限度つてものが

わっ
マジでんなどこ
触んなつて

うん



仕事しすぎて
イカれち
まうたか!?

うんうん

んなこと
女にやつてやれよ
お前もてんだじつ

そうだね

おかしい
だらっ

兄貴に、
こんな



はっ

!!!

お

黙って

ゆき……お…?

くふっ…

凄い……

あっ…

んっ……

あううっ…

んっ…

兄さんの

小さくて可愛いのに
すごく固くなってる

やらしいね…

ハハハ

ひゃあ
あ













それから、
繰り返し
兄を抱く

どうすれば悦ぶのか
どうされれば
気持ちいいのか

繰り返し
兄は僕に
教えてくれる

はっ

ああっ

やつ…

ふざけんな

何考えて…

離せっ

お前、
おかしいっ

拒絶の言葉は

早々に
捻じ伏せる

ゆきっ……



大丈夫だよ兄さん
すぐよくなるから



大丈夫…



そう
大丈夫



明日が来れば
忘れてしまう



何も残らない



記憶も



痛みも



なにも…



どんな風に
啼かせようか

どうしよう...

……昨日は
酷くしちやったな

今日はどうやって
抱いてあげよう

雪男……

雪男

はやく
来いって



馬鹿か僕は

あー



カチ…

ゆきお



あの時計
壊れてませんか？

ああ、
ちよつと
前からだよ

電池切れ
ですかね？
替えないと…

いや、
ここの時計全部
電気式だから

きつと中の
部品がやられて
いるんだよ

秒針が進まず
戻つちやつてる

カチ



カチ

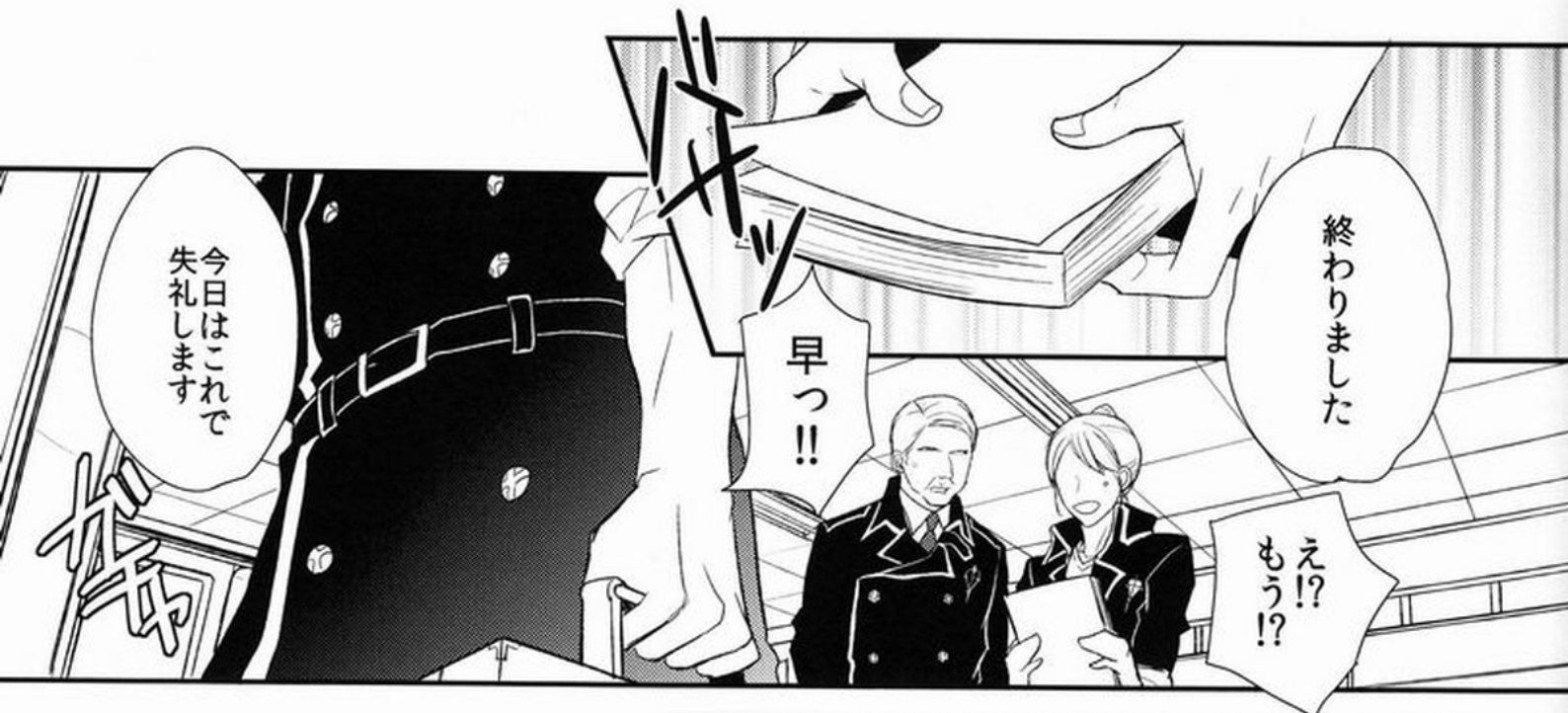
カチ

歯車が
噛み合わなくて
狂ってる



まるで

今の僕みたいだ



いや…兄さんの
「今日」の行動として
想定外だったから

へへっ

たまには一緒に
帰ろうかと思って

……なんで…

お前、自分で
気付いてねえの？

すっげえクマ！

塾の時から
すっげえ疲れた
顔してて

…そう？
別に、最近
仕事も早いし

だから講師終わった
ムリヤリでも連れて
帰ろうと思って

すっげえ
だいたいタイミング
だったな！



全く

：昨日も散々
僕に穢されてる
つていうのに

あ、ちなみに

帰ったら
仕事も勉強も
一切禁止な！

はあっ!?

具合
悪いんだろ

……兄さんに
心配される程
自己管理できて
いなくはないけど

：お前ほんと
自分のことには
疎いのか

余計なことしないで
ガツと食って
ガツと寝ろ

……大丈夫だよ



あんま分かった口
きかないほうがいいよ

ほら

兄ちゃん
なんでも
してやるから

普段から可愛気
ねーけどせめて
調子の悪いとき
ぐらい甘えとけって

!

なに機嫌悪く
なってるんだよ

雪男っ

誤魔化し
てんなよ

お前はいつも
そうやって
無理して

全然平気じゃ
ないくせに

わかってん
だからな





~~~~~

なにす…

そういうトコ  
ムカつくんだよ

「お見通し」?

「何でもする」?

デメエ  
何突然キレて…

なんでも  
分かってるみたい  
な兄貴ツラしやがって







やっぱ  
慣らさないと  
キツイね…

あつ…

あうっ

はじめて  
だから

いきなりは  
しんどかった  
かな

やめっ…

やだ……っ

何でもして  
やるんだろ？







好きだって

言ってみろよ



可愛く  
啼いてみてよ



欲しいって  
ねだってよ

はっ

あ……

あぁっ

ガッ

ほら









見ないふりを  
していた





何度兄さんが  
忘れても

僕が全て  
覚えてる



僕は何度でも  
兄に拒絶され

何度でも  
絶望する

ああ

そうだ

馬鹿で滑稽なのは  
僕だ





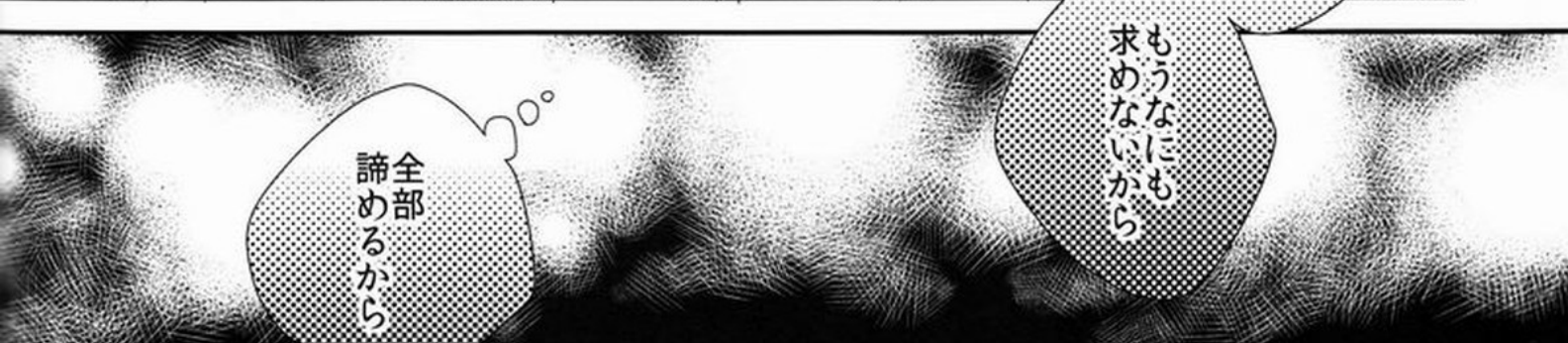


ゆきおー?

どーしたんだ?

ゆーきおっ





だから  
大丈夫

雪男  
やっぱ体調…

ねえ兄さん

聞いてくれる？

……









馬鹿な弟で  
ごめん

……ゆ、きお

お前、何、  
突然……

でも

俺は

お前のこと  
嫌いなんて  
ありえねーよっ



嫌がって

うそつき

はっ

喚いて

泣いて

覚えていない  
だらうけど

兄さんは  
何度も僕を  
拒絶している

ぐわ

くわ

キスをする

絶望したみたい  
な表情をする



訳の分からない  
ことを言っ  
てごめんね

でも

それでも  
今日で終わる

明日になれば  
全部忘れて  
なかつたこと  
になるから

だから

ちがう

ね

兄さんの手で  
終わらせて

違っっ

違うんだ  
雪男

俺が……





俺がお前を  
惑わせている



お前は俺に  
普通の生活を

人生の楽しい  
時間を奪われて



違えよ

お前、  
勘違いしてる

お前は…





お前は  
俺のこと  
好きじゃないっ

ふざけるなっ

僕が…  
どれだけ  
兄さんを…

俺が全部  
奪って

雪男には  
なにも  
残らなかったから

それだけは  
兄さんにも  
否定されたくないっ

俺しか  
いないから

俺が  
全てだと  
思い込んで



お前は…  
医者になって

優しいから友達も  
いっぱいできて

…今から  
でもさ

大丈夫だから…

可愛い彼女  
作って

わり…

わりい雪男



だからこんな

気の迷いで

兄さん





そういうのは  
いいんだ

僕はただ  
とどめが欲しい

迷いとかが  
間違えとか  
言うけれど

僕の想いは  
兄さんにとつて  
残酷な現実だ

迷いにしては  
長すぎるし

間違いと  
言うなら  
もう正せない



そのぐらい、  
昔からだよ



だから



ちやんと  
言うから

ちやんと  
拒んでね



愛してるよ  
兄さん



カチン

X

あ……

どうしよう

XII

カチン

カチン

カチン

X

その言葉に

歓びを感じては  
いけないのに

嬉しくて



雪男…っ











兄さ……

お前……どんだん  
泣きそうな顔  
していった

俺も

お前をいっぱい  
傷つけた

お前の想いを

迷いだと  
疑って

ずっと  
否定してた

応えたら  
駄目だと思ってた

お前の手を  
取ってもいいの？

……なあ  
俺は

悪魔の俺が

お前の全てを  
本当に奪って  
いいのか？

お前は  
それで……







……でも  
僕はあんなに酷い  
ことばかりして

もう兄さんに  
応える資格は……

だから……さ  
雪男

ずっとすれ違って  
ばかりだったから



許されるなら  
もう一度やさしく

抱きしめて  
くれねえか？

兄さんっ

兄さん……

にいさん……

ほんと  
夢みたいだ

抱きしめ  
返してくれて

兄さんが  
笑って

全部全部  
夢見てたけど

全部

してもいいか？

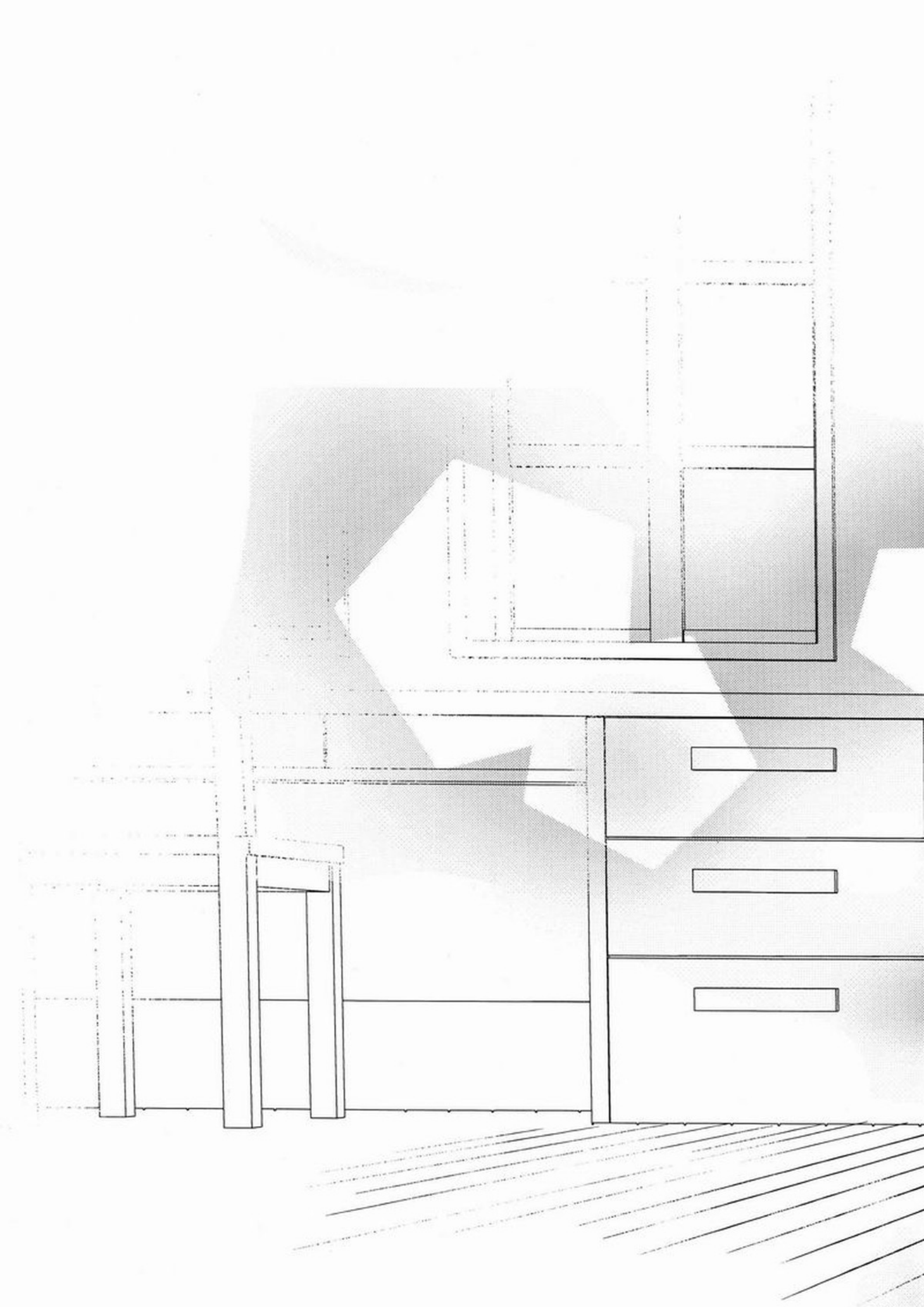
一度は  
諦めたんだよ？

さっきの返事

雪男















一つの仮説を  
立てよう



あの日、僕との  
関係の修復を  
望んだ兄さんは

青焰魔より  
受け継ぐ”力”  
無意識に時間  
逆行させた

行動を起こしている  
僕のため逆行後も  
記憶を引き継ぐのは  
当人ではなく僕と  
な（こ）まて兄さんによ  
無意識の計らいであ

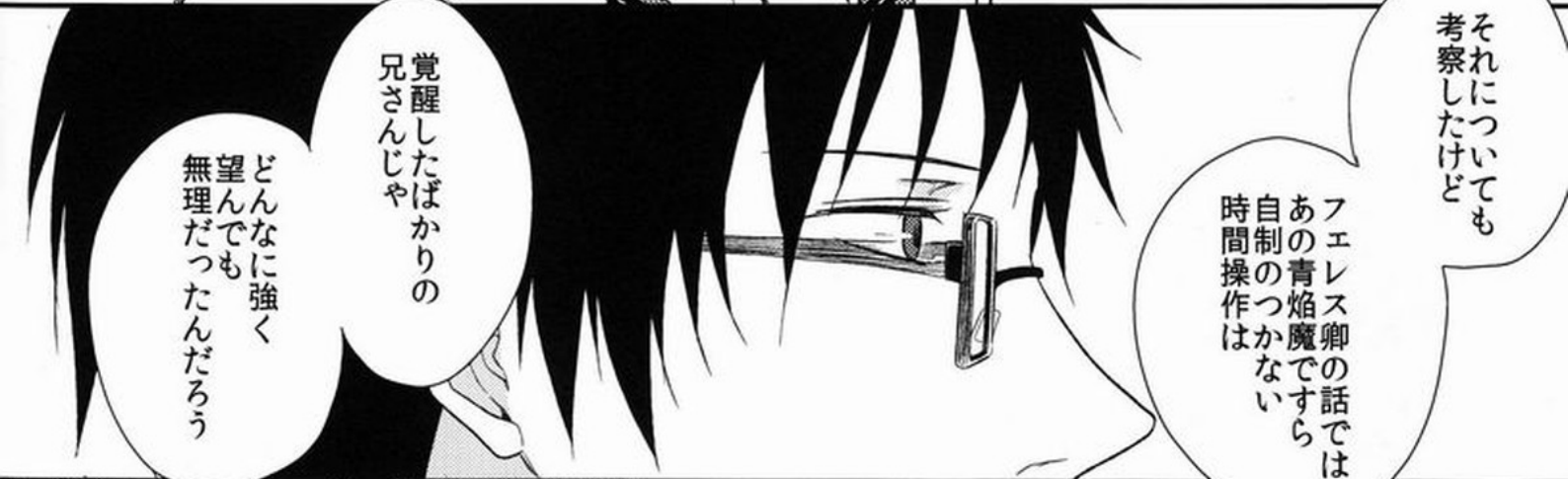


時間を...





神父さんのこと？



それについても  
考察したけど

フェレス卿の話では  
あの青焰魔ですら  
自製のつかない  
時間操作は

覚醒したばかりの  
兄さんじゃ

どんなに強く  
望んでも  
無理だったんだろう



焰のコントロールのついた  
今だからこそ  
できたことじゃないかな

そっか……



……じゃあ  
もしかしたら  
これからも

俺は  
無意識で……

はは

大丈夫だよ

もう  
そんなことさせない

……なんか  
コエーな

僕がさせない

二度と兄さんに  
やり直したいなんて  
思わせない









本当はちゃんと  
好き合いたいって

心のどこかで  
俺が思ってたから…

だろ

!

……へえ

あっ……

ちっ

そちが  
つつ



嬉しいよ  
兄さん

ふふ



あーあーあー  
今のナシ!

ナシだから

忘れろっ  
忘れろっ  
つてんだろっ





END

こんにちは、サトニシです。ここまでのお付き合いありがとうございました。  
同人人生の中で再録除くと一番ページ数の多い本になりました。  
原稿も後半になってから前半のものを直すと絵が違って  
書き直したくなったりそこをぐっと我慢して「次に進まなくては！」ってなってみたり…。  
(結局全ページ描き終えたあとあまりに酷いと思ったところは修正しました。  
それでも情けないクオリティですみません…)

悪魔に覚醒してもいない雪男が燐を押し倒して無理矢理致してしまえる  
ことについてはいろいろと描写不足でした。反省。  
本当に雪男との関係を拒もうと思っていた燐が  
悪魔の力を使わず受け入れてしまったかについては  
雪男の勘違い(だと燐は思っている)を受け入れられないと思いつつも  
本当は雪男と結ばれたいって気持ちを描きたかったのですが  
もうワンセクション別のやり取りが必要になってしまい  
また、台詞も上手く運ばず上手にまとめ切れなかった為  
結局カットしてスルーしてしまいました。  
上手にネームをまとめられるようになりたいなあ…  
ちなみに、人間雪男が燐ちゃんを押し倒してご無体できるこの状態を  
私は『雪燐力が働いている』と呼んでいます。

原稿中は某凛としたバンドさん(のボーカルのソロ名義のシングル)の  
「film A moment」をずっと聴いていて、  
「時間」「手に入れたもの」「欲しかったもの」的なワードにとっても惹かれて  
勝手にテーマソングにしていました。  
この歌の雰囲気みたいな漫画が描けたらな～って思ったのですが…  
雰囲気作りがとても苦手なので、また次回にリベンジしたい(つωつ)

今回、pixivで配布されている奥村の寮と理事長室の3D背景モデルを  
多様させていただいたのですが、本当に便利で助かりました。  
作者様に感謝です。いやあ…本当に凄いなあ(´//`\*)

反省ばかりで至らないところもいっぱいですがこのページ数は初めて描いたし、  
擦れ違いばかりだった雪燐を最後幸せにできたので思い入れも深いです。  
読んでくださる皆様に少しでも楽しんでいただけたらいいな。

それでは、お読み頂きありがとうございました！



素材利用(敬称略)ありがとうございます！

・寮室内・理事長室3D:kotorito.56(id=327633)

・野外背景: [http://www.pixiv.net/member\\_illust.php?mode=medium&illust\\_id=5526749](http://www.pixiv.net/member_illust.php?mode=medium&illust_id=5526749)

・教室: <http://www.pixiv.net/member.php?id=6474>

・学国内廊下: [http://www.pixiv.net/member\\_illust.php?mode=medium&illust\\_id=9061863](http://www.pixiv.net/member_illust.php?mode=medium&illust_id=9061863)

## FILL/KILL/REVERSE/MY MOMENT

AOEX Fanbook #11

FIZZCODE／サトニシ

発行日: 2012/08/11

WEB: <http://fizzcode.rossa.cc/>

MAIL: [active09@mail.goo.ne.jp](mailto:active09@mail.goo.ne.jp)

PixivID: 769272

Printed: 大陽出版

※18歳未満の閲覧を禁止します。

※原作者様および関係者、実在する人物とは一切関係ありません。

※無断転載・複写、WEB上へのアップロード、ネットオークション禁止



FIZZCODE/Satonishi  
AOEX Fanbook #11  
Yukio\*Rin  
2012-Summer